

## 箆笥地区協議会

# 平成24年度 「緑化推進」分科会の活動報告

緑化推進分科会は、「箆笥地区の将来像を考える」分科会で行ってきた「緑化推進」をメインに活動しています。

箆笥地域が「みどりの推進モデル地区」に指定されていることから、更なる緑化推進への意識向上のために、たんすC&G(クリーンアンドグリーン)作戦と名付け、様々な手法で緑化推進の啓発を行ってきました。

平成24年9月30日(日)には、牛込箆笥地域センター管理運営委員会主催のUTCオンステージと共催で、『UTCオンステージ&たんす緑と花のまちづくりフェア2012』を開催しました。このフェアでは、箆笥地区内で壁面緑化、屋上緑化に積極的に取り組んでいる方の表彰、たんすギャラリーにおいて壁面緑化・屋上緑化の取組みを紹介するパネルの展示、花苗販売及び産直野菜販売等を行いました。このほか、家庭でも簡単に緑化を楽しむことができる粘土団子作りを体験できるコーナーを実施しました。この日は、台風が接近し、天候が危ぶまれましたが、盛況に終えることができました。

次に「みどりのカーテンプロジェクト」への参加です。区民ホールとあさひ児童遊園との間の当区民施設の敷地内に、プランタ栽培のゴーヤ及び朝顔を植え、みどりのカーテンを作りました。ゴーヤは、7月下旬から9月中旬までたくさん収穫でき、収穫物は「高齢者給食」や地域センター事業の「たんすサロン」で参加者へ料理を提供するなど、地産地消にも努めました。

次に「モデルガーデン」事業です。あさひ児童遊園及び新小川公園の2つとも順調に運営が続いています。このモデルガーデン事業は、公園サポーター制度を利用し、みどり公園課の協力のもと行っているものです。今までの公園は、地区協委員が実際に公園サポーターとして登録をし、活動していましたが、地区協委員ばかりでなく、地域住民の中で協力してくれる方に運営をお願い出来たらと、町会等を通じて新たな協力者を探しているところです。24年度中に運営方法等を検討し、25年度は、「中町公園」に新規設置できるよう準備を進めています。

今年度も引き続き地域の緑化推進のために、活動してまいります。